

地域から日本を変える Local Initiatives Transform Japan

サポーターズタイムズ

Supporters Times

2006年(平成18年)  
3月1日(毎月1日発行) No. 128

発行所

秋葉けんやサポーターズ事務所  
〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16  
Tel 022(375)4477  
Fax 022(375)0057  
E-mail:webkenya@akiba21.net

購読料 年額6,000円  
振込先 秋葉けんや後援会  
口座番号 七十七銀行本店(普)6385206  
仙台銀行黒松支店(普)2336691  
郵便振替 02290-2-37770  
編集 関アクトジャパン

衆議院議員 秋葉 けんや 政策・活動レポート



## 努力する者が報われる社会づくり

～ 格差拡大を考える ～

今国会では「格差」の拡大が論点の一つになっています。

私はとくに景気回復の局面でも残る『地域間格差』と、所得に代表される『経済的格差』の二つの格差に着目すべきだと思っています。

景気の拡大傾向が定着しつつあるなかで、いち早く回復に向かった東海や近畿に比べ、東北や四国では「緩やかな持ち直しの動き」に留まるなど、依然として『地域間格差』(地方の経済力や自治体の行政サービス提供力における格差)がみられます。今後、各地域は自立的に経済の活性化を図るための環境整備に一段と力を入れていく必要があります。

一方、構造改革の進展に伴い、『経済的格差』(とりわけ所得格差)が広がっているのでは、との指摘も少なくありません。いわゆる「勝ち組、負け組」といった表現に象徴されるように階層の二極化傾向が顕著になってきているように思われます。成果主義賃金の導入拡大やニート・フリーターの増加のもとで、さらなる所得格差の拡大を懸念する声もあります。

世帯あたりの所得でジニ係数(所得分配不平等度)といういわば貧富の差を示す数値が緩やかに上昇していることもたしかですが、小泉内閣発足後のデータはまだありません。2005年のOECDの調査では、わが国のジニ係数は0.314で、アメリカ(0.357)、ポルトガル(0.356)、イタリア(0.347)などに次いで第6位になっています。

いずれにしても、格差の拡大を安易に軽視すべきではありませんが、過度に格差の拡大を批判することは、既得権益の擁護を通じて格差を固定化し、民間活力の再生を妨げることにもなりかねません。したがって、いたずらに格差拡大を口実にして、構造改革の着実な進展に水を差してはならないと思います。

そこでまず大切なのは、循環的な景気拡大から持続的経済成長へとつなげて、雇用情勢を改善することが必要です。そのためには構造改革を継続し、民需が持続的に拡大する環境を整備していくことが基本です。同時に、若年雇用の非正規化や未就業の増加は、将来の低所得層を固定化させてしまう恐れがあり、機会の均等を確保し、職業訓練や弱者の自立支援策などを通じて格差を固定化させない施策の充実を急ぐ必要があります。

そして何よりも、社会の閉塞感を打破し、活力の維持向上を図るためには、学歴や年功などにとらわれることなく、努力が正当に評価され、たとえ成功できなかったとしても再挑戦できるような社会を実現することです。そのためには、機会の均等や公正性、透明性が確保されているとともに、その結果に関しての、いわゆるセーフティーネットが用意されていることも重要です。私は、額に汗して、努力する人がしっかりと報われる社会を築き上げて参ります。

衆議院議員 秋葉 賢也  
松下政経塾員

www.akiba21.net



# 国民ニーズを的確に政策に反映します！

## 中小企業への融資拡大を図ります！

中小企業は全企業数の約99%を占めています。中小企業はわが国の経済活性化の源であるにもかかわらず、それを取り囲む環境は厳しいものでありました。秋葉代議士は、地元の中小企業家同友会の会員であることもあり、いつも中小企業家の皆さんから担保を要しない融資制度の構築を求める声を聞いてまいりました。下記の施策は、資金調達の可能性を広げた施策ですが、実際融資をうけられるまでに時間がかかる等、課題もあります。中小企業家の皆さんがより利用しやすい融資システムを実現するために、秋葉代議士は全力で取り組みます！

### ① 証券化支援業務

証券化とは各中小企業がもつ複数の貸付債権を束ねて証券として投資家に販売することで金融機関が投資家から調達した資金を元として中小企業に融資を行う手法をいいます。これには、中小企業の貸付債権を中小企業金融公庫が部分保証し民間金融機関が証券化の主体を担う【保証型】と、中小企業の貸付債権を中小企業金融公庫が買取り証券化の主体を担う【買取型】があります。前者の平成16年度利用実績は1388社、約624億円、後者では565社、130億円に上りました。

### ② 保証に依存しない融資の推進

これには、新規性・成長性のある事業を始めて7年以内の中小企業者を対象に経営者本人の保証を免除する制度（中小金融公庫・商工組合中央金庫）と、第三者保証人を不要にして1500万円を上限に中小企業に融資を行う制度（国民生活金融公庫）があります。昨年4月から8月末までの利用実績は25,551件、約1,169億円に上っています。

### ③ 売掛債権担保融資保証制度

売掛債権とは企業が取引の相手先に対して商品やサービスの提供を行ったことにより、相手先に代金を請求することができる権利をいいます。売掛債権担保融資保証制度は、土地や建物のような不動産ではなく取引先に対する売掛債権を担保として金融機関から融資を受ける際に、信用保証協会が保証する制度であり、この制度の特徴は、借入可能金額が売掛債権額面の70～100%程度と高いことです。債権譲渡禁止特約の解除が進んだこともあり、昨年4月から8月末までの利用実績は6,689件、1,156億円に達しております。



信用保証協会仙台東支所

上記各種政府系金融機関・独立行政法人の最寄りの連絡先は、

- 中小企業金融公庫仙台支店 022-223-8141
- 商工組合中央金庫仙台支店 022-225-7411
- 宮城県信用保証協会仙台東支所 022-783-9021

## フリーター・ニートの自立支援を推進します！

フリーター（15～34歳の卒業者で正社員として就職せず、アルバイトなどの雇用形態で働き、生活する人）やニート（Not in Education, Employment or Training【教育も職業訓練も受けていない無職の人】の略語）とよばれる若者の急激な増加が深刻化しています。

平成16年時点で、フリーターの数は213万人、ニートは64万人に上ると推計されており、こうした若者の増加が継続すれば、中長期的には競争力や生産性の低下によるわが国の経済基盤の崩壊、社会保障システムの脆弱化などマクロレベルの重大問題に発展するおそれがあるとの指摘もみられます。

そこで、「若者の自立・挑戦のためのアクションプラン」（平成16年12月「若者自立・挑戦戦略会議」）を踏まえ、厚生労働省を中心に進められているのが、「ジョブパスポート事業」です。これは、若者にボランティア活動などの労働体験等の機会に関する情報の収集・提供を行うとともに、そのボランティア活動などの実績などをジョブパスポート（所定の用紙）に記録して自己理解能力の向上に役立て、企業に対しアピールできるよう整理する、いわば「社会体験経歴書」の普及を図るもので、この事業を通じて、若者の社会参加意識、就職に向けた意欲喚起を図るとともに企業の募集採用に当たってボランティア活動などの取組の積極的な評価を促すことを目的としています。ジョブパスポート事業のお問い合わせ先は、

#### ジョブパスポートのご案内

厚生労働省では、若者がボランティア活動などの社会体験を通じて、自己理解能力の向上を図り、就職に向けた意欲喚起を図るとともに、企業の募集採用に当たってボランティア活動などの取組の積極的な評価を促すことを目的として、ジョブパスポート事業を実施しています。

ジョブパスポートは、若者がボランティア活動などの社会体験を通じて、自己理解能力の向上を図り、就職に向けた意欲喚起を図るとともに、企業の募集採用に当たってボランティア活動などの取組の積極的な評価を促すことを目的として、ジョブパスポート事業を実施しています。



ジョブパスポート事業のパンフレット

ハローワーク仙台（仙台駅近く仙台MTビル3・4階）

Tel 022-229-8811まで。

また、宮城県も地域企業や学校等との幅広く連携・協力して若年者に対し就職支援を行なう「みやぎジョブカフェ」を設置し、高い実績をあげています。

みやぎジョブカフェ（仙台駅前アエル23階）

Tel 022-264-4510

ジョブパスポート事業のパンフレット（厚生労働省）



# 犯罪被害者等基本計画が策定されました!

事件や事故の被害者やその家族など犯罪の被害者等への理解・支援はこれまで決して十分なものではなく、このため、議員立法で『犯罪被害者等基本法』を成立させました。これに基づき政府は、犯罪被害者などの権利や利益を図るために、①犯罪被害者等への損害回復・経済支援、②精神・身体的被害の回復・防止策、③刑事手続への関与拡充、④支援体制の整備、⑤国民の理解の増進、協力の確保等、5つの重要課題について258にわたる施策を盛り込んだ『犯罪被害者等基本計画』を昨年12月27日閣議決定しました。

みやぎ被害者支援センター(宮城県通町分庁舎内)が警察署への届出や病院への付き添いなど犯罪被害者の心と体のケアを行なっています。犯罪被害者の権利を守るためには被害者センターの役割強化と財政支援が必要であり、党の部会等を通じ提言して参ります。

また昨年の法務委員会で秋葉代議士が取上げた刑事確定訴訟記録の謄写問題においても、少なくとも被害者は無料か、せいぜい一枚10円程で謄写できるような財政支援が必要であり、その実現に全力で取り組みます!

(みやぎ被害者支援センターのHPより) ▶

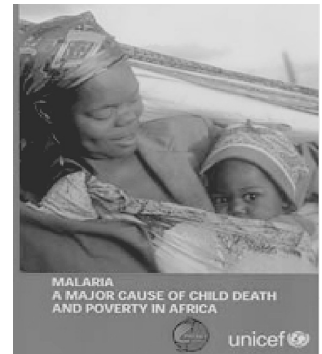


## 白書紹介シリーズ第2 ODA政府開発援助白書 (経済省)

今月号は、平成17年度版『ODA 政府開発援助白書』を紹介いたします。この第1部は、「ミレニアム開発目標(MDGs)」について特集しています。

ミレニアムとはキリストの誕生から数えて1000年ごとの区切りを意味し、新しいミレニアムの始まりを目の前にした2000年9月、世界189の加盟国が参加した国連ミレニアムサミットで採択されたのがMDGsです。これは21世紀に全世界が取り組むべき開発課題として設定された開発目標であり、貧困撲滅・乳幼児死亡率の削減・環境の持続性確保など、8つの目標を設定し、それぞれに関し具体的に達成すべき数値目標と、2015年という達成期限を定めています。

下の写真は、ユニセフが行っているマラリア対策のキャンペーン広告です。現在、年間約100万人がマラリアで死亡しており、その犠牲者の約90%がサブ・サハラ・アメリカに集中しています。



政府は、マラリア対策の有効な手段として注目されている蚊帳を、2003年以降開発途上国に対して約210万帳供与し、また2007年までに長期残効型蚊帳を合計1000万帳供与することを決定しました。また、ODA 予算として17年度補正追加により、世界エイズ・結核・マラリア対策基金拠出金約139億円を計上しています。日本のODA 予算推移をみると、2000年以降減少傾向にあります。世界二位(2004年)の拠出額に上るODA を日本外交の柱として戦略的に活用し、被援助国の住民や日本国民の皆さんにも理解して頂けるような「顔の見える援助」となるように、政策転換をする必要があると考えます。

# スタジオジブリワールドの実現に向けて!

日本のアニメやマンガは、今や『ジャパン・クール(かっこいい)』と評価され、世界的な広がりを見せています。スタジオジブリワールドを作りたいという、宮崎駿フリークの秋葉代議士の夢を実現する一環として、マンガジャパン(代表 水島新司先生)の事務局長をつめている、漫画家の里中満智子先生にお会いし、マンガジャパンが掲げる「マンガ博物館構想」について意見交換しました!

里中先生といえば、『ベルサイユのばら』などの代表作品で有名な美人漫画家で、大変有意義なアドバイスをいただきました。

マンガジャパンは、日本のマンガ文化を世界的に発展させマンガ界の国際交流を図ると共に、「マンガ博物館」設立などを目的として、宮城出身の石ノ森章太郎先生を代表に、1993年11月にストリートマンガ家を中心とした親睦会として設立されました。

秋葉代議士は、仙台港背後地の一部を活用し、宮城から世界へ『ジャパン・クール』を発信させるための拠点施設として「マンガ博物館」を展開できれば...と考えています。



里中先生と!

衆院千葉7区補欠選挙  
公募候補者にエール!

4月23日に衆院千葉7区の補欠選挙が行なわれるのに先立ち、自民党では候補者を公募しています。秋葉代議士も、昨年4月の衆議院宮城2区補欠選挙で、安倍晋三党改革実行本部長のもとで、党本部が初めて実施した公募候補として公認され、当選を果たしました。

現在、秋葉代議士は、党改革実行本部担当の副幹事長として、既存の勢力や束縛と一線を画した【市民本位・台所感覚の政治】を定着させるため、公募制度の普及に取り組んでいます。

ともに新しい政治をつくっていける人の出現を期待し、エールを送ります!



## 情報共有会『火葉クラブ』会員募集!

『火葉クラブ』は、火曜日の【火】と秋葉代議士の【葉】から名づけたもので、昨年12月に、ご支援戴いている皆様と、秋葉代議士が様々な情報を共有し合い、相互に発展を図る目的で設立されたものです。偶数月の第二火曜日朝7時半から9時に朝食をとりながら実施いたします。

2月14日、第一回目の『火葉クラブ』が開かれ、福王進会長(武萬圓堂社長)の有意義なお話を伺うことができました。

ご関心をお持ちの皆さま、奮ってご参加下さい。

○次回開催日 **4月11日(火)**  
午前7時半スタート!(朝食付)

○場 所 ホテルメトロポリタン

○会 費 月額1万円  
(経費を差し引いた残金は資金カンパとさせていただきます。)



お問い合わせは、  
秋葉賢也仙台事務所 022-375-4477まで!

## お知らせコーナー!

**♪♪ 秋葉賢也**  
**ファーストライブ!**  
100席限定

秋葉代議士の待望の2枚目オリジナルCD『ツーストライク』が発売されることになりました!これを記念し、秋葉賢也ファーストライブを開催いたします。

日 時 **4月7日(金)**  
午後7時~9時まで  
場 所 **Back Page**  
仙台市青葉区  
国分町3-3-3  
定禅寺ヒルズ8F  
022-264-1084

会 費 5000円  
(食事、フリードリンク、CD付)

お問い合わせは、  
秋葉賢也仙台事務所まで。

## サロン・ド・リーフ ~女性の集い~

料理研究家でもある藤野真紀子衆議院議員をお招きして、女性の皆様との懇親会を開催いたします!お気軽にご参加下さい!

日 時 **5月29日(月)**  
午前11時スタート!  
ゲスト **藤野真紀子衆議院議員**  
場 所 仙台国際ホテル  
会 費 2,800円(昼食付)

お問い合わせは  
秋葉賢也仙台事務所  
022-375-4477まで!

## 発見!国会トリビア! vol.9

### 本会議の発言には、6つの種類がある!

本会議の発言は、次のように大別することができます。

- ①趣 旨 弁 明 議案又は修正案の提案の理由及び内容について説明を求めるもの。
- ②委員長報告 委員会の審査を終えた議案を本会議において、委員長から議案の内容を説明し、委員会審査の経過及び結果を報告するもの。
- ③質 疑 国務大臣の演説及び報告または趣旨の説明を聴取した議案等に対して、疑義または所見をたずめるもの。
- ④討 論 議題とされている問題に対する賛否の意見の表明で、重要案件について行なわれるのが一般です。
- ⑤緊急質問 質問が緊急を要するときは、議院の議決により、口頭で行なう質問。
- ⑥そ の 他 上記のほか、議事進行係による議事進行に関する動議の発言もあります。

### 秋葉 賢也 (あきば けんや) プロフィール

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、43才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- 助松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)。
- 宮城県議会議員(三期)を経て、現在、衆議院議員(二期目)。  
【衆議院所属】文部科学委員会委員、災害対策特別委員会理事  
【自民党役職】副幹事長、国際局次長、青年局次長、情報調査局次長、国土・建設関係団体副委員長 他  
【その他】宮城県トライアスロン協会副会長、宮城県セーリング連盟顧問、保護司、宮城県土地家屋調査士協会顧問 他
- 著書:「地方議会における議員立法」(文芸社)、「東北の夢創造」(ぎょうせい)。
- 趣味:野球などスポーツ、音楽、映画。

